

▶ 電子申請の ユーザー登録・申請方法がリニューアル！

ERIの電子申請受付Webシステム（電子申請を行うシステム）ご利用の際、これまでERI担当者経由でユーザー登録を行う必要がありましたが、ERI担当者を経由せずにユーザー登録、新規申請ができるようになりました。

Step 1

電子申請受付 Web システムはERIのHPから。
ユーザー登録後、ご申請いただけます。



↓ 電子申請受付 Web システム ログイン後の画面

Step 2

メニューの「新規申請」から申請できます。

メニュー >> **新規申請** / 申請データ閲覧 / ユーザ情報更新 / グループ管理 / マニュアル / よくあるお問い合わせ

新規申請・アップロード

物件名(*必須項目)

お客様管理番号

申請種別(*必須項目)

- 建築確認関係
- 設計住宅性能評価関係
- 建設住宅性能評価
- フラット35適合証明
- 省エネ関係 ※BELS(住宅)は設計住宅性能評価関係でご選択ください

確認申請

- 計画変更申請
- 中間検査
- 完了検査
- 届出等(取り下げ届以外)
- 電子的申請

申請支店(*リストから選択)

申請ファイルの選択*(10ファイル200MBまで選択可能)

[注意]パスワードの設定されたzipファイルはアップロードできません

備考欄

閲覧許可

招待された方がユーザー登録をされていない場合は、登録依頼メールが送信されます。

グループに招待する方のメールアドレスを入力

申請業務に係る取引については、関係業務約款及び業務規程等を同意した上でアップロードします。

WEB 会議みたいな招待機能ですね

設計者の方が複数名で対応される場合は、ここでグループを作ると、グループの方全員でデータの共有が出来ます。

Step 3

その後の、ERIからの審査結果データや、訂正データのやりとり、副本データの受け取りも「電子申請受付 Web システム」上で行います。ご利用方法の「マニュアル(ログイン後に閲覧可能)」もご覧ください。不明点はスタッフまでお問い合わせください！

▶ 「省エネ適判」も電子申請が便利です

省エネ適判のご申請も、ERIの電子申請受付Webシステムでご申請いただけます。

申請データ(PDF)は下記項目ごとに
まとめてご提出願います

- ◇ 計画書・委任状・設計内容説明書
- ◇ 計算書
- ◇ 根拠資料
- ◇ 設計図書（意匠）
- ◇ 設計図書（機械）
- ◇ 設計図書（電気）

スムーズな審査のために

- スケジュールなど事前にご連絡いただくと助かります。
- 設計図書データはCAD等から直接PDFデータへ変換をお願いします。
- PDFデータにオブジェクトの追加を行った場合は、再度PDFデータで保存をお願いします。



▶ ERIの「申請書作成ツール」で申請作業の効率アップ！

ERIの「**申請書作成ツール（無料）**」を利用すると、確認申請～完了検査申請までに必要な申請書類を、過去の申請時データを利用してカンタンに作成できたり、**確認申請手数料の控除もあります！**書類の整合や自動計算機能もありますので、申請作業の業務効率化にお役立てください。

ご利用メリット

- ◇ 1度の入力で、**確認申請書・建築計画概要書・工事届・委任状が整合(書類訂正も減！)**
- ◇ 確認申請時にツールで作成したデータをご提出いただくと **手数料 2,000 円引き**
- ◇ 設計者等の情報を登録することで、**入力手間が省けます**
- ◇ 建ぺい率や容積率、床面積の合計値の**自動計算**ができます
- ◇ 確認申請時のデータを利用して、計画変更や検査の申請書が**カンタンに作成**できます

ERI 日本ERI株式会社

確認検査・仮使用認定

確認検査・仮使用認定の申請書類ダウンロード

ツールは申請書ダウンロードのページから

申請書作成ツールダウンロード

電子申請の場合は、
ツールで作成したデータ※も一緒に
『電子申請受付 Web システム(HP からリンク)』にアップロードしてね♪

※拡張子が【erirct】のデータ

